

様式第 2 号(第 9 条関係)

会 議 録

会議名称	令和 8 年度大空町青少年問題協議会	
開催日時	令和 8 年 8 月 4 日（火）	1 3 時 3 0 分から 1 5 時 0 0 分まで
開催場所	大空町役場 議事堂文化ホール	
出席者の氏名	（委員）※敬称略 11 名 松川 一正、仲西 政克、関谷 正樹、大辻 雄介、 川尻 睦子、北島 恵子、高野 誠、坂巻 重子、 河西 美香、太田 貴之、松葉 秀樹 （欠席：中原 由紀子、竹次 康人、中村 真一、 河崎 琢哉、久常 祐介） （事務局） 歌丸参事、佐川主幹、山田指導主事、木全主査、 片山主事、松本主事	
傍聴者の数	なし	
会議資料の名称	○ 令和 8 年度大空町青少年問題協議会 議案 ○ 令和 8 年度大空町青少年問題協議会 配布資料 ○ 大空町青少年問題協議会資料	
審議内容及び結果	1 開会 2 会長挨拶 大空町長 松川 一正	

審議内容及び結果	3 講話 講師 オホーツク教育局教育支援課 社会教育指導班 下町 佳孝 様 青少年を取り巻くトラブルについて 10 年前との違がある顕著なものとして、以下 4 点。 ①闇バイトへの誘惑 ②SNS 型詐欺の増加 ③ネット依存の危険性 ④誤情報、デマによる社会的混乱 中でも①・③について説明。 ①闇バイト 一度手を染めてしまうと、必ず逮捕される。 令和 7 年 1300 人の少年が検挙されている。 同級生や先輩など、身近な人からの誘いも多く、断りづらい。 普段から、もし誘われたらどうするかを考える、話をしておくことが大切。 銀行口座やスマホの売買により、闇バイトに繋がってしまうケースも。 おかしい、と思ったらすぐに相談できる環境づくりが大切。 お金がほしい、と言った SNS の書込みから、闇バイトが近寄ってくることも。 もし、闇バイトにも申し込んでしまった、個人情報を提供してしまった場合でも、警察に相談してくれたら、保護措置を行うことができる。 そのためにも、日頃から対話を積み重ねている必要がある。 ③ネット依存の危険性 長時間利用していると健康被害の原因となるが、日頃の使い方を見直すことが大切ではないか。 ネットは、もはや現代人にとって切り離せないもの。 年齢上がるにつれて、ネットの利用時間が増加している。
-----------------	--

	特にコロナ禍以降、増加傾向にある。 ○デジタル・シティズンシップ教育の大切さ。 一緒に考え必要な能力を身につけるための教育。 この中で1番大切なことは、対話。 対話を通じて、子供と大人で考え、子供に使い方の計画をさせ、また対話を重ねていく。 まずは、大人自身がデジタルメディアの使い方を考えることが、子供への見本となり、自律に繋がっていく。 【質疑等】 会長 高校生以下の闇バイトの現状は。 太田 関東が多い。 関東の高校生が北海道まで派遣されているケースもある。オホーツクでの案件は聞いていない。 ただ、ネットでは全国繋がっているので、危険性はある。 会長 フィルタリングをしても、すり抜けてしまうのか。 太田 いくらでもすり抜ける方法はある。 隠語でのやりとりもあるので。 会長 SNS の利用が多いほど、学力が低いとの調査結果を見たが。 下町 家庭学習が長ければ長いほど学力は高いデータがあるためではないか。 会長 加熱式のニコチンのないタバコについて。 下町 この件を耳にすることが多くなった。それだけ使用者が増えてきているのは実感している。 大辻 メーカーが20歳以上の使用を明記しているので、本校も使用しないよう指導している。
--	--

4. 議題

議案第 1 号 副会長の互選について（2 名）

意見がないため、事務局案を採用する。（片山主事より提案）

副会長 子供に精通 大辻委員

副会長 女性の意見 川尻委員

一同承認

議案第 2 号 職務代理者の順序指定について

会長が決定、①大辻委員、②川尻委員

5. 報告

報告第 1 号『大空町内の青少年の状況について』

網走警察署女満別駐在所 所長 太田 貴之 委員

日頃から警察行政へのご協力に対する感謝。

本日の資料は、教育現場でも是非活用いただきたい。

今年度大空町の青少年の大きな問題は把握していない。

日頃の皆さんの対話、啓発のおかげではないか。

令和 7 年度網走市警察署不良行為少年 87 件うち大空町 1 件

オホーツクでの事案

SNS で「家出したい」と発信し、誘拐に巻き込まれた事案あり。

懸案事項

①薬物・大麻

道内の検挙数 令和 7 年 82 件の内 9 割は大麻。

前年比プラス 24%。

安全だと言われて軽い気持ちで吸った、電子タバコのようなものに含まれており検挙されるケースも。

②SNS トラブル

知らない人からのダイレクトメッセージで悪い繋がりが生まれることも。

直接的に個人情報映り込んでいない写真でも、周囲の情報から位置を把握される、個人情報の特定に繋がるケースも多い。

③スマートフォン対策

大人が常時使用しているのに、子供に規制するのは容易ではない。

ともに使い方を考え対話を重ねることが1番の対策。

他律ではなく、自律へと進んでいくことが大切。

【質疑等】 なし。

報告第2号『令和7年度大空町内各学校の児童生徒指導の状況と対応について』

大空町教育委員会生涯学習課 主査 木全 麻美子

【質疑等】 なし。

報告第3号『令和7年度青少年健全育成関係団体の活動について』

大空町青少年健全育成町民会議

大空町青少年健全育成指導員 高野 誠 委員

【質疑等】 なし。

報告第4号『青少年に関する大空町の取組について』

大空町教育委員会生涯学習課 主事 片山 樹弥

	【質疑等】なし。 5. その他（情報交換） 仲西 いじめ、不登校について、学校ごとに教えてほしい。 昨年度と比べ不登校の数が大幅に減った要因は何か。 木全 正確な人数は今手元になくお伝えできない。 新たな不登校を出さないように、学校としての取組が身を結んだ。 大辻 合同補導について。 本校は、働き方改革により管理職が対応している。 大空町の非行等も少ないことから、見直し検討を考えていただければ。 片山 東藻琴は青少年健全育成指導員のみで実施。 女満別地区も、現状と無くした場合も考えて検討してく。 R8 はすでに周知済みでもあり、予定通り実施していく。 会長 学校の働き方改革は、管理職も含まれると感じている。 現状等踏まえて、R9 検討していただけたら。 会長 氷川町が震災により被害を受けている。 中学2年生同士の交流事業「ふれ愛スタディ」については、大空団員が氷川町への夏の訪問は、氷川町の受け入れ体制が整わず中止との連絡があった。 冬、氷川団員が来ていただけるのであれば、受け入れ体制を整えていきたい。 現状、水道の復旧目処が立たず、避難所での生活が続いていると聞いている。 大空町も、保健師含めた5名のチームを2班作り、氷川町の要望に合わせて派遣したいと考えている。
--	--

	○事務局より報酬等の支払い関係について説明。 6. 閉 会
--	---